

飯能信用金庫と株式会社ユースが 地域の課題解決や地域活性化に繋げるため、包括連携協定を締結

令和6年4月3日(水)、飯能信用金庫(本店：飯能市 理事長：松下寿夫)は、株式会社ユース(埼玉県狭山市 代表取締役 石田友克氏)と地域活性化に関する包括連携協定を締結した。

株式会社ユースは、包装資材・物流機器・OA 機器・環境改善機器の販売や3PL 業務、オフィス用品通販会社大手の代理店など多岐に事業を展開している。「快環創造企業としての存在を確立する」を企業ビジョンに掲げ、地域活動への積極的な参加や環境省が定めた環境経営システムに関する第三者認証・登録制度であるエコアクション21の推進による環境経営に取り組んでいる。

本協定を通して、株式会社ユースと飯能信用金庫は、相互の連携を強化し、地域貢献および地域産業の振興等の地域活性化に協力して取り組んでいく。

最初の取り組みとして、令和6年4月26日(金)に飯能信用金庫主催のハンズオンセミナー(企業価値向上に向けた適正価格取引への取組み～会社を次のステップへ～)に講師として登壇し、原材料価格やエネルギー価格高騰の影響に対する自社の取組みについて講話する予定だ。



【連携・協力事項】

- (1) 環境をはじめとするSDGsやカーボンニュートラル(エネルギー分野等)
- (2) 品質・生産性向上、業務効率化(IT、DX化)
- (3) コーポレートガバナンス、企業価値向上、災害時におけるレジリエンス
- (4) 人材育成(経営、IT、DX等)、人材交流
- (5) 創業、革新的ベンチャービジネス、先端技術、事業承継、廃業
- (6) 農・林業経営や地産地消、農産物等の6次化や地域ブランド品の創出
- (7) 地域医療・福祉分野における経営
- (8) 農業、林業、工業、商業、観光、教育、医療、福祉等の分野における相互連携
- (9) 産官学金労言士との相互連携による地域貢献、地域活性化
- (10) 当金庫のお客サービスや関係支援機関団体等への意見・助言・提言等
- (11) その他地域貢献および地域活性化に資する取り組み

本締結で飯能信用金庫が結んだ連携協定は15社となり、今後も地域の課題を解決するため、地域の企業と連携を図っていく。

【本件に関する問い合わせ】

飯能信用金庫 地域支援部 経営支援グループ 小見山・出町

Tel: 042-972-8123(9:00~17:00)

Mail:keieishien@hanno-shinkin.jp